

畠田神社 (ハタケダジンジャ) 0596-55-3986
〒515-0348 多気郡明和町中村1029



ご祭神

火之迦具土神 他
(ひのかぐつちのかみ)

恵比寿天

商売繁盛 財運招福
除災招福 大漁守護

Webサイト



昔から「大漁追福」「商売繁盛」などの神様として、とても有名なのが『恵比寿天』。神道の古い書物である「古事記」の中では蛭子命(ひるこのみこと)として登場する。伊邪那岐命と伊邪那美命の最初の子であるが、海に流されてしまう。この蛭子命が恵比寿神となり、漂着したという伝承がある。

この下御系地区にもはるか昔、倭姫命が巡幸の折、その美しさから浜田に「白濱真名胡神社」をお祀りされ、江戸時代前期には「濱恵比寿社」であったとされている。この神社も明治41年畠田神社に合祀。

松雲山 久安寺 (キュウアンジ) 0596-55-3371
〒515-0342 多気郡明和町南藤原615



ご本尊

聖觀音菩薩
(しょうかんのんぼさつ)

布袋尊

恋愛成就 財運招福
千客万来 家運隆盛

Webサイト



宝船に乗った七福神の中で、唯一実在したとされるのが『布袋尊』。中国の伝記(高僧伝)によれば、唐の禪僧・布袋(契此)和尚といわれ、そのお腹はとても大きく、いつも額に皺を寄せて笑っていたという。又、背負っている大きな袋の中身は尽きることがなく中には日常生活に必要なものがすべて入っていたそう。

人の吉凶禍福を占うと百発百中、不思議な能力の持ち主であり、こうした逸話から、日本では商売繁盛・財運招福・千客万来・家運隆盛・福德円満にご利益があるとされ、広く親しまれている。

圓通山 普門寺 (フモンジ) 0596-55-2766
〒515-0341 多気郡明和町北藤原782



ご本尊

釈迦牟尼仏
(しゃかむにぶつ)

福禄寿

商売繁盛 財運招福
健康長寿 立身出世

七福神で「幸福・富貴・長寿」を意味する『福禄寿』。

七福神の信仰は、「七難即滅、七福即生」と言われ、七福神を参ることで、人生を苦しめる七難(火難、水難等)を滅し、七福を生じると言う。

福禄寿はその七福の中でも、「人望・富貴榮達」を特に担うと言われているが、福禄寿という言葉は

- ①福: 幸福(特に子孫に恵まれることを意味)
- ②禄: 身分・財宝(金銭に恵まれる)
- ③寿: 長寿

この三つを意味すると言われている。

大願峰 成就院 (ジョウシュイン) 0596-55-3371

〒515-0349 多気郡明和町川尻830



ご本尊

延命地蔵尊
(えんめいじぞうそん)

大黒天

商売繁盛 財運招福
五穀豊穣 出世開運

瑞龍山陽珠院 (ヨウシュイン) 0596-55-2766

〒515-0348 多気郡明和町 中村1023



ご本尊

延命子安地蔵尊
(えんめいこやすじぞうそん)

宇賀弁財天

五穀豊穣 財運招福
勝運上昇 諸芸上達



手が八本の弁財天である八臂(はっぴ)弁財天と蛇の身体に人間の頭の風貌を持った宇賀神が習合した『宇賀弁財天(うがべんざいてん)』は、金運・武運・芸術・繁栄を司る神様。八臂弁財天は八本の腕に様々な道具を持ち皆の願いを叶えてくれる女神様。宇賀神は竜神とも白蛇ともいわれ福德の神であり、弁財天の頭頂に鳥居と共に付いている。八臂(はっぴ)弁財天を参拝して「ハッピー」に!宇賀弁財天を祭る主な寺社は、錢洗弁財天(鎌倉)・江の島神社(江の島)・宝厳寺(琵琶湖竹生島)・天川神社(奈良)・遊行寺(藤沢)など。

ご参拝方法(神社編)

- 1 鳥居前で一礼します。
- 2 参道は中央を避けて進みます。
- 3 手水舎で手と口を清めます。
- 4 拝殿で二礼・二拍手・一礼をしお参りします。
- 5 鳥居を出て再び一礼します。



ご参拝方法(お寺編)

- 1 山門で合掌一礼してから、堂内に入ります。
- 2 ご本尊様をご参拝します。合掌三礼。
- 3 福神様の前で合掌一礼
- 4 福神様へのお参りを終えましたら、ご本尊様に合掌三礼。
- 5 山門を出て、再び合掌一礼。

※ご参拝が終ってから、スタンプを押してもらいましょう。

●畠田神社

徒歩5分

●久安寺

徒歩12分

恵比寿天

徒歩2分

●陽珠院

ご参拝を含め
約1時間で
巡れます。

1周約5,300歩
消費カロリー:約120kcal

宇賀弁財天

徒歩8分

●成就院

徒歩10分

大黒天

徒歩10分

北藤原

円通山 普門寺



車でまわる事も出来ますが、細い道が多いため徒歩でのご参拝をお勧めします。

御糸地区について

伊勢市と松阪市の間にあたる明和町は、
その昔、伊勢神宮に使える斎王が暮らしていた地。

そして、祓川(はらいがわ)の豊かな水に育まれ、
昔から、御神領(ごしんりょう)として、

神宮に米と糸を奉納しており、
伊勢神宮と大変深いつながりがある地域です。

その中でも、明和町の北西部にある

御糸(みいと)地区は、
多くの歴史が埋もれています。

「御糸」とは【神様に捧げる糸】という意味です。

神聖な糸とゆかりのある地で

願いを織りなす旅をしてみませんか?

年越スタンプラリー開催期間

12月31日 11時から24時まで

1月 1日 0時から24時まで

1月 2日 9時から15時まで

1月 3日 9時から15時まで

参拝可能時間

9:00~16:00

ご参拝は通年可能ですが、祭事・法事等で
対応出来ない場合もございます。

皆様のご参拝が円滑に廻れますよう、お手数ですが、
各所にお電話にてご確認をお願いいたします。



・ 藤原氏ゆかりの地でご利益集め

みいと福神巡り

明和町北西部の御糸(みいと)地区は、藤原と付く地名が多い事からもわかるように、1200年前長い間廷臣の一大勢力であった『藤原氏』が統治していた地です。

由緒ある歴史を持つ地で、あなたもご利益に
めぐり逢い(Meet)ませんか?

